

<近畿> 奈良工業高等専門学校

*****断り*****

図や一部文章は当該高専 HP 及び当該高専が作成する資料より引用

奈良工業高等専門学校 HP : <https://www.nara-k.ac.jp/>

学校要覧 : <https://www.nara-k.ac.jp/guide/2020gaiyou-all.pdf>

*アクセス(図1は学校要覧より引用)

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

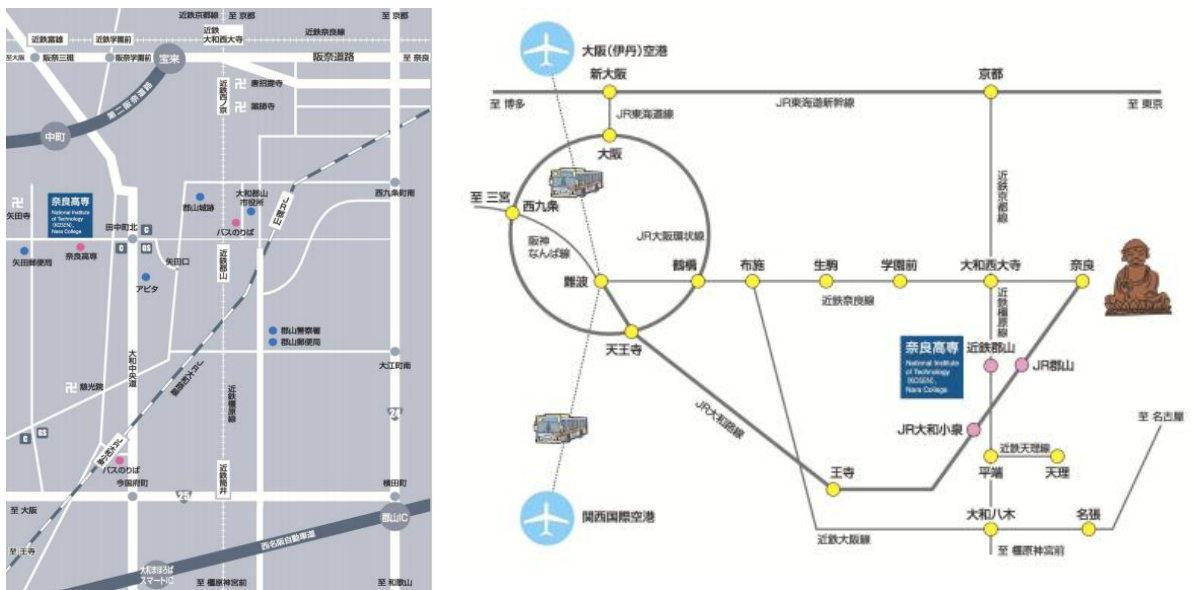


図1 アクセスマップ

*特色(一部文章は奈良高専 HP より引用)

- ・ 1964年4月1日に創立
- ・ 本科は、機械工学科、電気工学科、電子制御工学科、情報工学科、物質化学工学科の5学科編成である
- ・ システム創成工学専攻 (①機械制御システムコース②電気電子システムコース③情報システムコース) と物質創成工学専攻の2専攻で構成されている。

*教育目標・教育理念(一部文章及び URL(学校要覧抜粋)は奈良高専 HP より引用)

本校の教育理念は、「創造の意欲」、「幅広い視野」、「自律と友愛」の3つの標語で表している。「創造の意欲」は、技術者としての未知の新しい課題に積極的に取り組み、それを実現できる能力を育成することであり、「幅広い視野」は、単に自己の専門分野の知識のみならず幅広い知識に基づいて物事を多面的に考察し、判断できる能力を育成すること、そし

て「自律と友愛」は、自己を冷静に見つめ、他人を理解しようとする姿勢を身に付けさせるということである。

目的・目標及び学科の人材養成目的

*3つのポリシー(URL(学校要覧抜粋)は奈良高専 HP より引用)

3つのポリシー

*JABEE 認定

奈良高専では、2005年にJABEEの審査を受け、下記のように認定を受けた。

教育機関名	奈良工業高等専門学校 専攻科
認定プログラム名	システム創成工学
認定分野	工学（融合複合・新領域）関連分野

奈良高専の工学教育プログラム名は「システム創成工学」教育プログラムである。これは、図2に示すように、専攻科の3専攻、本科の5専門学科4学年と5学年により構成され、JABEEの専門分野としては、「工学(融合複合・新領域)」のプログラムとなる。

技術が急速に進歩し複合化している現在では、自身の専門分野についての高い専門知識や能力を有するのみならず、他の専門分野や境界領域の技術を取り入れて高度なシステムを構築できる技術者が必要とされる。「システム創成工学」教育プログラムでは、各専攻の専門分野に対応した「機械制御システム」、「電子情報システム」、「化学プロセスシステム」などの新規なシステムが開発できる能力を有する技術者を養成することを目的としている。

また、技術が社会や自然に及ぼす影響を理解することや、数学、自然科学、情報技術などの専門基礎知識や、コミュニケーション能力の育成などを目的に教育プログラムを編成している。

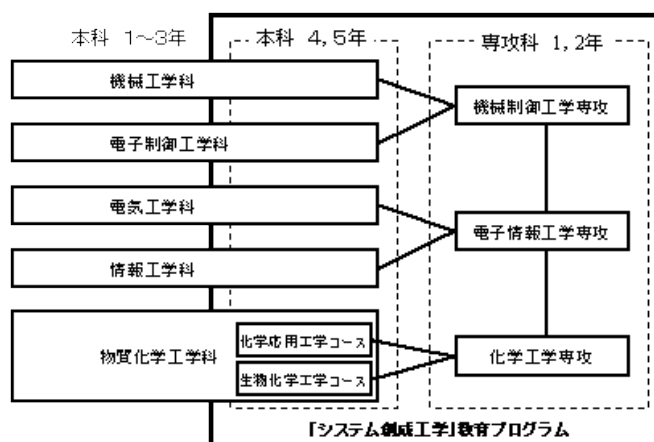


図2 「システム創成工学」教育プログラムの概要

システム創成工学の学習・教育到達目標

「システム創成工学」教育プログラムでは、以下の学習・教育到達目標を設定しています。

(A) 豊かな人間性 (Humanity)

(A-1) ・近隣に存在する古都奈良の豊富な歴史的文化遺産を通して伝統と文化の重要性を理解し、伝承された技術を通して技術の発展の重要性を理解できる。

・芸術・文化などの学習を通じ、他者・他国の立場に立って、その価値観の違いを認めることができる。

(A-2) ・人類の発展に係わる、社会問題や環境問題を地球的な視野で捉えることができる。

・科学技術が自然や人間に及ぼす影響・効果を考慮でき、技術者としての社会的責任を理解することができる。

(B) 工学の基礎知識 (Foundation)

(B-1) ・数学（微分積分，線形代数，確率統計，数値解析）と自然科学（物理，化学，生物）の知識や思考力により，工学的諸問題の解決に適用することができる。

(B-2) ・基礎工学(設計・システム，情報・論理，材料・バイオ，力学，社会技術)の知識を専門工学に応用することができる。

・情報関連機器を駆使し，必要な情報の検索・収集やデータ解析をすることができる。

(C) コミュニケーション能力 (Communication)

(C-1) ・日本語による，論理的な記述力を身につけ，技術論文を書くとともに内容について発表・討論することができる。

(C-2) ・英語で書かれた文献を読解し，情報収集できる。

・英語を用いて技術報告書を書く基礎能力を有する。

・英語を用いて口頭による発表および討論が行える基礎能力を有する。

(D) 新規システムを創成する意欲と能力 (Challenge and Creation)

(D-1) ・機械工学，電気工学，電子制御工学，情報工学，物質化学工学（化学工学，生物工学を含む）のいずれかの専門分野に精通し，その分野の技術動向を把握することができる。

・異なる技術分野（融合・複合）を積極的に学習し，新たなシステムの創成に取り組む意欲と能力を身につけることができる。

(D-2) ・システムの安全性，品質保証，環境負荷，経済性など実務上の問題を理解することができる。

・与えられた課題について，解決するためのデザイン能力を身につけることができる。

・自主的・継続的に問題解決に向けて学習することができる。

・ チームワークにより，定められた条件のもとで，課題を完成させることができる。

修了要件について

「システム創成工学」教育プログラムの修了者は以下の要件を全て満たした者であり，修了者にはプログラム修了証書が授与される。

- (1) 「工学士」の学位を取得していること
- (2) 本校専攻科を修了していること

本校専攻科を修了した時点で，通常は，以下の条件を満足する。

- ① 「システム創成工学」教育プログラムにおいて 124 単位以上取得していること
- ② 「システム創成工学」教育プログラムの科目構成のうち，所定の科目数を修得し，かつ，本プログラムの学習・教育目標を達成していること（別表 1 と別表 2 の右欄を参照）

*入試形態(URLは奈良高専 HP より引用)

[令和 3 年度本科学生募集要項](#)

編入学生用は請求のみ

[令和3年度専攻科学生募集要項](#)

*試験状況及び偏差値や倍率(表は奈良高専 HP より引用)

偏差値 67

過去の入試状況

2020年度 入試状況

学 科 名	募集人員	志願者数 (女子数)	内、推薦 (女子数)	志願倍率	入学者数
機械工学科	40	52	41	1.3	41 (4)
電気工学科	40	70	44	1.8	42 (9)
電子制御工学科	40	60	41	1.5	42 (0)
情報工学科	40	71	38	1.8	40 (6)
物質化学工学科	40	58	46	1.5	40 (18)
合 計	200	311 (51)	210 (42)	1.6	205 (37)

平成31年度 入試状況

学 科 名	募 集 人 員	志願者数 (女子数)	内、推薦 (女子数)	志願倍率	入学者数
機械工学科	40	55	27	1.4	42 (6)
電気工学科	40	48	26	1.2	40 (6)
電子制御工学科	40	53	35	1.3	41 (2)
情報工学科	40	88	48	2.2	41 (12)
物質化学工学科	40	64	44	1.6	41 (19)

合 計	200	308 (67)	180 (45)	1.5	205 (45)
-----	-----	----------	----------	-----	----------

平成30年度 入試状況

学 科 名	募 集 人 員	志願者数 (女子数)	内、推薦 (女子数)	志願倍率	入学者数
機械工学科	40	52	30	1.3	41 (3)
電気工学科	40	51	40	1.3	41 (4)
電子制御工学科	40	69	37	1.7	42 (2)
情報工学科	40	75	38	1.9	40 (4)
物質化学工学科	40	52	32	1.3	40 (20)
合 計	200	299 (54)	177 (39)	1.5	204 (33)

2020年度 第4学年編入学入試状況

学 科 名	募集人員	志願者数	合格者数	編入学者数
機械工学科	若干名	1	0	0
電気工学科	若干名	1	1	1
電子制御工学科	若干名	1	0	0
情報工学科	若干名	3	3	3
物質化学工学科	若干名	0	0	0
合 計		6	4	4

平成31年度 第4学年編入学入試状況

学 科 名	募集人員	志願者数	合格者数	編入学者数
機械工学科	若干名	1	0	0
電気工学科	若干名	2	0	0
電子制御工学科	若干名	0	0	0
情報工学科	若干名	3	3	3

物質化学工学科	若干名	0	0	0
合 計		6	3	3

平成30年度 第4学年編入学入試状況

学 科 名	募集人員	志願者数	合格者数	編入学者数
機械工学科	若干名	1	0	0
電気工学科	若干名	1	1	1
電子制御工学科	若干名	0	0	0
情報工学科	若干名	3	2	2
物質化学工学科	若干名	0	0	0
合 計		5	3	3

2020年度 専攻科入試状況

専攻名	コース名	募集人員	志願者数	合格者数		入学者数
				内、推薦	内、推薦	
システム創成 工学専攻	機械制御システム コース	12	25	8	20	12
	電気電子システム コース	6	16	7	13	12
	情報システム コース	6	15	6	15	12
物質創成工学 専攻	-	6	16	3	11	7
	合 計	30	72 (7)	24	59 (4)	43 (3)

() 内は女子数

平成31年度 専攻科入試状況

専攻名	コース名	募集人員	志願者数	内、推薦	合格者数	内、推薦	入学者数
システム創成 工学専攻	機械制御システム コース	12	30	7	21	7	15

	電気電子システム コース	6	21	6	18	6	14
	情報システム コース	6	16	5	12	5	9
物質創成工学 専攻	-	6	13	4	12	4	7
	合 計	30	80 (6)	22	63 (6)	22	45 (3)

() 内は女子数

平成30年度 専攻科入試状況

専攻名	コース名	募集 人員	志願 者数	内、推薦	合格 者数	内、推薦	入学 者数
システム創成 工学専攻	機械制御システム コース	12	19	6	13	6	11
	電気電子システム コース	6	9	4	8	4	6
	情報システム コース	6	16	5	12	5	10
物質創成工学 専攻	-	6	14	2	13	2	10
	合 計	30	58 (6)	17 (2)	46 (5)	17 (2)	37 (4)

() 内は女子数

* 卒業後の進路状況(URL は奈良高専 HP より引用)

[令和元年度卒業生就職先](#)

[令和元年度卒業生進学先](#)

[平成30年度卒業生就職先](#)

[平成30年度卒業生進学先](#)

[平成29年度卒業生就職先](#)

[平成29年度卒業生進学先](#)

[平成28年度卒業生就職先](#)

[平成28年度卒業生進学先](#)

[平成27年度卒業生就職先](#)

[平成27年度卒業生進学先](#)